



みみの記念日 3月3日耳の日 6月6日補聴器の日 9月9日人工内耳の日 9月23日手話言語の国際デー

今年の夏の見通しと災害・熱中症への備え

気象台は4月1日の人事異動で顔ぶれが一新されました。
安藤リスクコミュニケーション推進官、ろうあ者対象のお話ははじめて、母方が小城町出身
で佐賀県の地理には詳しく、丁寧に説明されました。
要配慮者対策係は手話を学習されていた山田さんから古賀さんに交代されました。

5月26日
ろう者向け
日曜教室
31名参加

I. 今年の3か月大雨予報

●梅雨入りは6月上旬、梅雨明けは7月19日頃

雨量は佐賀市で690㎜。年間1950㎜の3割が6～9月に降る。
この期間の九州の雨の降り方は深夜から朝方にかけてが多く、
1時間50㎜以上の猛烈な雨もあり、厳重注意です。

●積乱雲の下では雷に注意

金属を身につけているかどうか関係なく落ちる。
木の下での雨宿りは危険。⇒木や電柱から4m以上離れる。
大木のみでなく木の枝も要注意
なるべく屋内避難、場所がない場合は姿勢を低くする。



●佐賀平野 年間1800-2000㎜、伊万里2200㎜、嬉野2300㎜を超える

山岳地を源流として有明海に注ぐ。流域が狭く支流では急勾配で流れの違う河川がある。

●長時間大雨を降らせる線状降水帯が天山・背振山系では発生する

⇒大雨災害発生の危険度が急激に高まる。令和元年8月27-28日の大雨 3時間 200 - 250㎜。

この時の防災気象情報

半日前から呼びかけ ⇒ 12時間前警戒・特別警戒 ⇒ 3時間前指定河川洪水予報、土砂災害警戒情報
⇒ 記録的短時間大雨情報



II. 熱中症

暑い環境で体温の調節ができなくなった状態。

めまい、吐き気、頭痛、失神等の症状、死に至る場合も。

熱中症(特別)警戒アラート運用期間 4月24日～10月23日まで。

予測される前日の17時頃、当日の5時頃に発表されます。

発表されたら、

- ・外出はできるだけ控え暑さを避ける。
- ・屋外、エアコンがない屋内での運動は原則中止。
- ・高齢者、子ども、持病がある人などにも声掛けを。
- ・昼夜問わずエアコンを使用する。
- ・こまめな水分・塩分補給(1日当たり1.2L目安)



III.

気象台から発表される防災気象情報と警戒レベル

気象状況

数十年に一度の大雨

大雨特別警戒

大雨の発生時間～2時間程度前

大雨の発生～数時間前

大雨の発生～約1日前

大雨特別警戒

土砂災害警戒情報

大雨警戒

大雨注意

早期注意

危険を知らせるサインは、5段階

警戒レベル5相当：大雨特別警戒
「大雨が降っていて、大規模な災害が発生しそう。もしくは発生してもおかしくない状態」。
このとき安全な場所がいなければ、逃げ遅れの可能性あり。

警戒レベル4相当：土砂災害警戒情報

警戒レベル3相当：大雨警戒
「災害が発生しそう」

警戒レベル2：大雨注意
「災害が発生するかもしれない」

警戒レベル1：早期注意
「警戒が発せられそうなのがある」ことをお知らせ

※地震・津波の項目については後日掲載します。

役に立つ 新シリーズ【23】

第23回は片耳の難聴について。

片方の耳がきこえない

モノマネ芸人のコロッケさんは右耳が聞こえていません。子どもの頃から耳の痛みや違和感がありましたが、家庭が貧しかったので病院に行けませんでした。中学生になって真珠腫性中耳炎が見つかった時には手遅れでした。その当時はテレビで歌番組が全盛の時代でしたが、よく聞こえないため歌手の表情や動きをじっと見続けていました。これがその後のモノマネ芸に繋がりました。



片耳難聴では障害認定されない

現在の身体障害者福祉法では、両耳とも難聴の基準に該当しないと障害認定されません。つまり、片耳だけ難聴の人は公的な支援を受けられません。あまり気づかれることはありませんが片方の耳が聞こえていない人は皆さんの周辺にもたくさん暮らしています。努力や工夫をしても周囲の人になかなか理解してもらえず、心理的な負担がとても大きい状態にあります。

- ・聞こえない方向から話しかけられると気づかず、無視したと誤解される。
- ・車両の接近などの危険察知が遅れてしまう。
- ・座る場所を考えないと、友達とのちょっとした雑談にも入りにくい。



学齢児は片耳でも補聴器の助成が可能に

佐賀県では令和2年度から軽度・中度難聴児補聴器購入費助成の対象が拡充され、片耳でも補聴器の助成が受けられます。お住まいの市役所・町役場の障害福祉担当課で事前の申請手続きが必要です。

●聴こえのセミナー 講演会

募集中!

7月20日(土)10:00~11:30

講演:「聞こえるしあわせ」

～ 耳の聞こえの低下と補聴器について ～

講師:高田 利也さん(ソノヴァジャパン株式会社)



編集後記:大雨と猛暑の季節がやってきます。早めに体を慣らしたいです。(5)

佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目1-12(佐賀商工ビル4階)

TEL:0952-40-7700 FAX:0952-40-7705

メールアドレス:info@saga-mimisapo.jp

ホームページアドレス:http://saga-mimisapo.jp/

第1回運営委員会 5月29日 13:30~15:15

(委員長 佐賀大学芳野教授)

委員14名出席(うち2名オンライン)

5年度の実績、6年度事業計画について審議されました。

主な質疑事項

Q:全国統一試験・要約筆記者の合格率は何位か?

A:合格率をまとめて公表されていないが、上位だと思う。

Q:ピアカウンセリングは精力的に行われているが新規が少ないのではないか?

A:新規は非会員の6人である。

Q:障害者差別解消法の改正による企業の状況はどうか?

A:現場の段階ではあまり変わらない。罰則規定を設けてほしい。



- ・各種講座の受講料
- ・各種講座の案内
- ・全スポの情報保障サポーター
- ・来館者数等について —— 質疑がありました。

●出前講座

5月22日(水) 唐津第一中学校 1年生 189人

講師:坂本 聡協事務局長 渡邊 手話通訳者



◇巡回聴こえの相談◇

●白石町役場

6月18日(火)10:00~15:00

●小城市役所

7月23日(火)10:00~15:00

●唐津市 厳木市民センター

8月21日(水)10:00~15:00

予約制



<開館時間>

9:30 ~ 18:00

<閉館日>

毎週月曜日、祝日、年末年始